館邑会

理事長挨拶

常日頃私ども法人に対し多大な御支援御協力を賜りまして感謝申し上げます。

本年7月先代山川より理事長職を引き継がせていただきました。変わらぬ御指導をお願いいたします。

今まで同様、地域の方々と共に住みやすい福祉社会を実現出来る様法人運営をして参ります。

この10月に共同生活援助事業(グループホーム)がじゅまるをオープンさせていただきました。また、この事業所の定員を来年4月に増やすために準備も進めているところです。それでも、邑楽館林地域における障がい者をとりまく環境は、決して充分とは言えません。利用者の気持ちに寄り添い、社会生活環境を向上させるよう整備していきたいと考えております。

事業所もコロナ禍で以前から比べて、思うようなサービスを提供できておりませんでしたが、5類移行に伴い正常化に戻りつつあります。

今後、支援いただいている方々地域の方々との交流やふれ合い事業等も実施出来たらと考えております。

最後に、当法人に対しまして御指導御鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

理事長　山本　樹

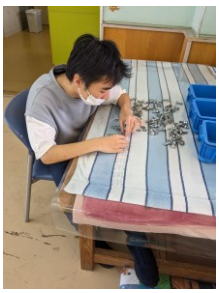
様々な変化とともに…

陽光園

今年度、陽光園は3つの活動班を6つのグループに分けました。利用者様にとって刺激となる物を減らし、落ち着ける空間を整えるために、物の配置や所属グループの見直しなど、利用者様ひとり一人の個性や相性などにも目を向けながら検討を重ねました。そして、より快適に過ごせる環境作りを目指しての「変化」です。そこで活動する利用者様への思いを漢字一文字に込めて、「楽」「詩」「咲」「陸」「望」「暖」としました。また、今年度は新規の利用者様が増えていて、これも「変化」の一つです。

陽光園での活動には作業も取り入れられていて、作業で得た収入は毎月の工賃として利用者様に支給されます。そこにも「変化」がありました。今まで行ってきた作業に加えて、ネジの袋分け作業にも取り組むことになりました。作業を提供してくださっている関係の皆様には、心から感謝を申し上げます。

これからも様々に「変化」していく陽光園ですが、変化とともに、そして利用者様の「安心・健康・笑顔」のために、職員一同努めていきたいと思います。



主任　生活支援員
勤続12年　新井　孝明